



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

カーボンニュートラルの ローカルエネルギーサプライチェーンの構築

橋本 善仁 (はしもと よしひと)

敦賀市 企画政策部 ふるさと創生課 課長補佐



○ 登録者情報

所在地

福井県敦賀市

略歴

2001年 敦賀市役所 入庁 財政課に配属
2007～2008年 京都大学公共政策大学院
2009年 企画政策部政策推進課に配属 総合計画、地方版総合戦略の策定等に從事
2017年 機構改革によりふるさと創生課に課名変更

○ カーボンニュートラルのローカルエネルギーサプライチェーンの構築

取組の内容

地方創生推進交付金等を活用し、2016年度に新しいエネルギーサプライチェーンの構築に向けた調査に着手し、2017～2018年度にビジョン・計画の策定に從事しました。策定にあたっては、ビジネス化を重視し、民間企業の意向を踏まえた内容としました。

2018年度、再生可能エネルギーで発電した電気により水素を製造し、燃料電池車への充填やカードルへの払出しができる水素インフラ(ステーション)の整備に着手しました。2019年度に水素ステーション機能が開所し、2020年度にはカードルへの水素払出し機能を追加し、エネルギーのサプライチェーン構築に向けた水素インフラが完成しました。

市庁舎への水素エネルギー供給をはじめ、BCPでのエネルギーのローカルサプライチェーンの活用を進めるとともに、地域のVPPリソースとしての活用も進めていきます。

また、2021年からは、ゼロカーボンシティの実現に向けて、電力事業者やIT関連企業と連携し、再エネ+水素のエネルギーマネジメントを中心としたDXの推進によるスマートシティの形成に取り組んでいます。

実績

- ・調査着手(2016年度)
- ・ビジョン及び計画策定(2017～2018年度)
- ・再エネ水素ステーションの開所及び水素払出し機能の追加 1件
- ・地元企業による副生水素製造に向けた調査着手 1件



FCバスの試験運行 (2018年)

工夫した点や苦勞した点

- ・エネルギー事業は、動きが見えるまで時間がかかるため、内外への説明に工夫が必要と感じました。
- ・環境面だけを説明するのではなく、地域の課題も一緒に解決可能等、説明方法や見せ方は大切かと感じました。

ひとことPR

- ・2016年より、CO2フリーは成長分野と考え取り組んできました。皆さんのお力になれるよう、私の経験を活かせればと思います。

○ 参考

取組の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	○ 分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

敦賀市	https://www.city.tsuruga.lg.jp/

連絡先

メールアドレス	sousei[アットマーク]city.tsuruga.lg.jp	その他	
---------	---	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。